

第7章 農林水産業費

第7章 農林水産業費

第1節 農 業 費

1 農業委員会費

(1) 委員の状況

ア 農業委員及び農地利用最適化推進委員

(単位：人)

名 称	総 数	内 訳				
		認定農業者	中 立 委 員	そ の 他	総数のうち 50歳未満	総数のうち 女 性
農業委員	19	10	1	8	1	4

名 称	総 数	地 区 数
農地利用最適化推進委員	13	13

イ 会議開催状況

会 議 別	延べ人員	回 数	日 数	審 議 件 数
総 会	352 人	12 回	12 日	147 件
農地利用最適化推進会議	352 人	12 回	12 日	

ウ 農地管理

(ア) 農地法関係事務処理状況

名 称		件数（件）	面積（ha）	
農地法第3条	届出	許可不要の農地の所有権移転及び権利の設定	45	15.84
	許可	農地の所有権移転及び権利の設定	86	27.17
農地法第4条	届出	市 街 化 区 域	33	1.51
	許可	市 街 化 調 整 区 域	5	1.12
農地法第5条	届出	市 街 化 区 域	131	7.32
	許可	市 街 化 調 整 区 域	26	1.41
農地法第18条	賃 貸 借 の 解 約		21	10.27
非農地証明	農 地 以 外 の 用 途 で 10 年 を 経 過		13	0.69
事 業 計 画 変 更 申 請 及 び 届 出			2	0.06
転 用 事 実 の 証 明			3	0.16
耕 作 証 明			23	－
諸 証 明（ 許 可 済 み 証 明・ 提 出 中 の 証 明 ）			88	－

(イ) 用途別農地転用状況

住 宅		工 場		植 林		そ の 他		合 計	
件数 (件)	面積 (ha)	件数 (件)	面積 (ha)	件数 (件)	面積 (ha)	件数 (件)	面積 (ha)	件数 (件)	面積 (ha)
92	3.29	2	0.16	3	0.43	109	8.16	206	12.04

エ 贈与税・相続税納税猶予制度の状況

区 分	件 数 (件)	筆 数 (筆)	面 積 (㎡)
贈与税納税猶予	0	0	0
相続税納税猶予	1	1	641.00

(2) 農業者年金業務受託事業

農業者年金は、昭和 45 年に創設され、現在の受給者数は 151 人です。

平成 14 年 1 月から、将来の年金給付に必要な原資をあらかじめ自ら積み立てていく方式となり、その時々
の加入者数等には左右されにくい長期の安定したものとなりました。現在の加入者数は 41 人です。

(単位：人)

加 入 者			旧 制 度 受 給 者					新 制 度 受 給 者		
政策支援 加入	通常加入	計	老齢年金と 経営移譲 年金併給	老齢年金 のみ	経営移譲 年金のみ	特例老齢 年金	旧制度 計	老齢年金 のみ	老齢年金と 特例付加 年金併給	新制度 計
3	38	41	15	57	22	2	96	48	7	55

※ 新・旧両制度に加入している者を含むため、現在の受給者数とは一致しない。

2 農業総務費

(1) 県営土地改良事業負担金

事 業 名 (地 区 名)	事業費 (円)	市負担金 (円)	事 業 概 要
集落基盤整備事業 (朝霧高原地区)	79,000,000	19,750,000	集落道 L = 341.1m 営農飲雑用水 管路 L = 446.2m 配水池 2 基
水利施設整備事業 (安居山頭首工)	102,000,000	25,500,000	頭首工改修 一式
農地整備事業 (安居山用水水利権)	8,360,000	4,180,000	水利権更新 一式
農地整備事業 (上野地区)	2,288,000	1,144,000	調査設計 一式
農業農村整備事業 (富士宮南部)	1,925,000	962,500	調査設計 一式
農村地域防災減災事業 (羽鮒池地区)	7,000,000	350,000	測量設計 一式
合 計	200,573,000	51,886,500	

(2) 水環境物質等調査業務

令和 3 年 8 月に上長貫町内会より調査の要望書が提出されました。農業の要となる用水と土に関する問題であることから、水環境物質等の調査を実施しました。

委 託

名 称	測定項目	金額 (円)	委託先	契約方法
上長貫地区用水路における 水環境物質等調査業務	アクリルアミドの測定 (水質・底質)	176,000	立華(株)	随意契約 (見積り合わせ)

3 農業振興費

(1) 一般諸経費

農業振興地域整備計画変更業務

概ね 5 年ごとに当計画を見直すことで、優良な農用地を確保し生産基盤の維持保全に繋がる業務です。
令和 6 年度は定期変更業務を行いました。

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
農業振興地域整備計画変更業務	基礎調査資料を基に計画書・付図の作成、県庁とのヒアリング調整等	6,517,500	(株)フジヤマ富士営業所	指名競争入札

(2) 県費補助農業振興事業

みどりの食料システム戦略交付金

有機農業産地づくり推進事業の実施に向け、生産、流通、加工、消費等の取り組み及び目標の達成に向けた5年間を標準とした計画、有機農業実施計画の策定を行いました。令和6年度は主に検討会の開催と試行的な取り組みを実施しました。

ア 報償費

名 称	概 要	支 払 先	金額（円）
栽培技術研究会	講師への謝礼	有機稲作研究会 代表 米倉賢一	30,000

イ 旅 費

名 称	概 要	金額（円）
栽培技術研究会 講師旅費	講師の旅費	2,680
先進地視察旅費	先進地視察に伴う宿泊費等（埼玉県小川町）	26,200

ウ 使用料及び賃借料

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
視察バス借上料	先進地視察のためのバス借上料（掛川市・山梨県北杜市）	205,850	清観光(株)	随意契約 （見積り合わせ）

(3) 食のまちづくり推進事業

フードバレー構想推進事業

郷土の豊富な食材をPRし、地産地消による安全安心な食生活を維持するとともに、「食を通じた市民の健康と幸せづくり」を実現するため、食育の推進及び地域の食材に関する調査・研究並びに商品開発、交流都市及び大学との連携活動を行いました。

委 託

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
フードバレー 構想推進事業	食の講座・イベント（花博・プリンまつり）の開催、食育、都市交流、冊子の発行	7,800,000	富士宮市フードバレー 推進協議会	随意契約

(4) 担い手育成総合支援事業

次世代を担う農業者の育成・確保に向けた取組として、令和3年度までの採択者に対しては農業次世代人材投資資金、令和4年度以降の採択者に対しては経営開始資金を交付しました。なお、令和4年度からは新たな補助メニューとして経営発展支援事業が追加されていますが、令和6年度は交付がありませんでした。

ア 農業次世代人材投資資金

経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対し、資金を交付しました。

前期（9月支給）		後期（3月支給）		交付金額合計（円）
交付人数（人）	交付金額（円）	交付人数（人）	交付金額（円）	
2	1,392,802	0	0	1,392,802
交付人数（組）	交付金額（円）	交付人数（組）	交付金額（円）	
0	0	0	0	

イ 新規就農者育成総合対策事業（経営開始資金）

経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対し、資金を交付しました。

前期（9月支給）		後期（3月支給）		交付金額合計（円）
交付人数（人）	交付金額（円）	交付人数（人）	交付金額（円）	
2	1,500,000	3	2,250,000	4,875,000
交付人数（組）	交付金額（円）	交付人数（組）	交付金額（円）	
1	1,125,000	0	0	

(5) 農地集積の推進

規模拡大志向農家に農地を集積し、経営の安定的発展を図るために利用権や農地中間管理事業の設定を推進しました。

区 分		件 数（件）	面 積（ha）
利 用 権	貸 借	8	13.30
	売 買	4	3.79
農地中間管理	貸 借	115	38.73
	売 買	3	11.47
合 計		130	67.29

(6) 各種団体会費等負担金

農業祭運営委員会に対し 80 万円を助成しました。同委員会においては、例年、市内で生産された農作物等の品質と魅力を市民に紹介し、農業への理解をより深めていただくために各種イベント等を開催しています。令和 6 年度については、令和 6 年 9 月 19 日に落花生の品評会、11 月 22 日に農畜産物の品評会を実施しました。11 月 23 日は農業祭を開催し、品評会好成績者に対し表彰式を執り行いました。

(7) 会議研修会等負担金

みどりの食料システム戦略交付金

有機農業産地づくり推進事業の実施に向け、先進地 3 か所（掛川市・山梨県北杜市・埼玉県小川町）へ視察を行いました。

名 称	概 要	金 額（円）
視察負担金	視察先への負担金	60,000

(8) 市単独事業費補助金

ア 茶園転換支援事業費補助金

茶から他の作物へ転換を図るための農地整備等を実施する農家に補助しました。

事業内容	件数（件）	転換面積（ha）	交付金額（円）
茶園転換支援事業	3	0.5	700,000

イ 農業近代化資金利子補給補助金

農業経営の規模拡大と近代化を図るために、市が利子補給を行い、低利な資金を融資するもので、利用状況は次のとおりです。

資金名	件数（件）	利子補給額（円）
農業近代化資金	7	31,579

ウ 富士宮市農業振興推進協議会補助金

富士宮市農業振興推進協議会に対し 112 万円を助成しました。同協議会では、耕種、茶、畜産振興の各部会及び地域の農業者が協調しつつ、独自の発想を持って農業活性化に取り組みました。

(9) 国・県支出金を伴う事業費補助金

ア 農業経営基盤強化資金利子補給補助金

認定農業者の農業経営の規模拡大や施設整備を図るために、県及び市が利子助成を行い、長期かつ低利な資金を融資するもので、利用状況は次のとおりです。

資金名	件数（件）	利子助成額（円）
農業経営基盤強化資金	12	1,002,643

イ 多面的機能支払交付金

多面的機能支払交付金実施要綱に基づき、市から農村環境の保全等の事業計画の認定を受けた組織に対し、市が国、県及び市の交付金を一括して交付し、活動を支援しました。交付金の負担割合は、国 1/2・県 1/4・市 1/4 となっています。

地区	活動団体名	協定面積（ha）	交付金額（円）	市負担分（円）
原	いいな故里は、守ろう原睦み会	32.66	1,600,708	400,177
大 鹿 窪	縄文の里「おおしか幸区」	17.75	803,324	200,831
半 野・佐 折	天子ヶ岳の郷保存の会	40.81	1,897,304	474,326
下 条	南条の里農地保全会	56.50	2,478,080	619,520
狩 宿	狩宿景観保全会	12.66	620,332	155,083
猪 之 頭	井之頭「さかさ富士が見える会」	10.14	480,920	120,230
合 計		170.52	7,880,668	1,970,167

ウ 中山間地域等直接支払交付金

中山間地域等直接支払交付金実施要領に基づき、生産条件が不利な中山間地域等の一団の農用地において、農村環境の保全や農業生産活動の向上等の事業計画の認定を市から受けた組織に対し、市が国、県及び市の交付金を一括して交付し、活動を支援しました。交付金の負担割合は、県特認地域のため、国 1/3・県 1/3・市 1/3 となっています。

集 落 名	協 定 面 積 (ha)	交 付 金 額 (円)	市負担分 (円)
上 羽 鮒	2.9234	613,914	204,638
平 成 棚 田 の 会	5.4238	1,138,998	379,666
合 計	8.3472	1,752,912	584,304

エ 環境保全型農業直接支援対策補助金

環境保全型農業直接支払交付金交付等要綱に基づき、環境保全に高い農業生産に取り組み事業計画の認定を市から受けた農業者団体に対し、取組面積に応じて市が国、県及び市の交付金を一括して交付し、活動を支援しました。交付金の負担割合は、国 1/2・県 1/4・市 1/4 となっています。

事 業 内 容	件 数 (件)	実 施 面 積 (ha)	交 付 金 額 (円)	市負担分 (円)
環境保全型農業 直接支払交付金	3	34.06	4,087,200	1,021,800

4 畜産振興費

(1) 各種団体会費等負担金

ア 富土地域畜産まつり負担金

富土地域畜産まつり運営委員会に対し 63 万円を助成し、畜産物の消費拡大と消費者の理解を深める富土地域畜産まつりを富士ミルクランドで 9 月 8 日に開催し、およそ 2,200 人が来場しました。酪農に関するイベントなどを実施し、また、畜産農家の堆肥生産技術の向上を目的とした畜産堆肥共励会の表彰式を執り行いました。

イ 富士宮市畜産振興推進協議会負担金

富士宮市、農業関係団体及び関係機関が連携し、家畜の飼養形態に即応した衛生体制の確立、飼育環境の整備、疾病傷害の防止、飼養管理技術の向上等を図り生産性を高め、もって畜産の健全な発展に資することを目的とする協議会の運営のため、20 万円を負担しました。

(2) 市単独事業費補助金

ア 漁業近代化資金利子補給補助金

養鱒業の経営安定及び近代化並びに生産性の向上を図るため、市が利子補給を行いました。

事 業 名	件 数 (件)	補助額 (円)
漁業近代化資金利子補給補助金	12	118,420

イ 優良後継牛人工授精事業補助金

市内の牛の資質向上及び低コストの乳・肉生産を図るため、優秀な種雄牛の精液を人工授精し、優良子牛を生産する事業を行う農家に対し 70 万円を助成しました。

ウ 死亡獣畜処理輸送事業補助金

死亡獣畜が発生した畜産農家の負担を軽減するとともに、適正な処理体制を確立するため輸送にかかる補助をしました。

事業名	牛処理件数（件）	豚処理件数（件）	補助額（円）
死亡獣畜処理輸送事業補助金	689	39	3,211,700

エ 畜産堆肥利用促進補助金

畜産農家が良質な畜産堆肥を生産することで畜産地域の環境の改善を図り、また、耕種農家が畜産堆肥を使用することで有機栽培農産物として付加価値の高い安全安心な農産物を市民に供給できるよう畜産堆肥購入にかかる補助をしました。

事業名	件数（戸）	堆肥利用料（t）	補助額（円）
畜産堆肥利用促進事業	29	1,407.2	1,523,000

オ スズメバチ駆除助成金

スズメバチによる危害を防止し、安全な市民生活を守るため駆除にかかる費用の助成をしました。

事業名	件数（件）	補助額（円）
スズメバチ駆除	139	615,500

(3) 市単独運営費補助金

富士宮市畜産振興推進協議会補助金

県及び家畜保健衛生所の指導により、獣医師会、農業共済組合、市内2農協、畜産団体及び畜産農家を中心とした自衛防疫組織の強化育成を図り、家畜衛生の万全に努めました。この助成費は2,580万3,935円でした。

また、牛病・豚病の各種予防注射を実施するとともに、鶏病予防のためのワクチン接種の啓発を行い、家畜伝染病の発生防止を図りました。

5 かんがい排水事業費

(1) 用排水路等維持改良事業

工 事

名 称	工 種 ・ 概 要	金額（円）	受 注 者	契約方法
電源立地地域対策交付金事業精進川字大倉地内用排水路改修工事	施工延長 L=29.3m 水路工 L=28.3m 落差工 1基	5,885,000	(株)延利工業	公募型 指名競争入札
精進川字檜谷戸地内用水路緊急復旧工事	施工延長 L=31.1m 水路工 L=30.6m	5,313,000	(株)延利工業	公募型 指名競争入札

成果等

老朽化により機能低下した農業水路等を61m改修したことにより、農業用水の供給の安定化が図られました。

(2) 用排水路等維持改良事業（繰越明許分）

令和5年度分を次のとおり繰り越して実施しました。

工 事

名 称	工 種 ・ 概 要	金額（円）	受 注 者	契約方法
安居山用水路支川改修工事	施工延長 護岸工 L=25.5m A=114㎡	7,006,000	(有) 大 石	公 募 型 指 名 競 争 入 札

(3) 用排水路等維持改良事業（次年度繰越事業）

令和6年度に実施した次の事業を、令和7年度に繰り越して継続します。

工 事

名 称	工 種 ・ 概 要	金額（円）	受 注 者	契約方法
下条字堀ノ内地内 半兵衛堀護岸改修工事	施工延長 護岸工 L=27m A=36㎡	2,550,000	(株)クボダイ	公 募 型 指 名 競 争 入 札
羽鮒字根岸地内用水路緊急復旧工事	施工延長 護岸工 L=40m A=40㎡	2,710,000	(有)耀工務店	公 募 型 指 名 競 争 入 札
北山字堀ノ内地内深沢護岸工事	施工延長 護岸工 L=15m A=53㎡	1,720,000	(株)中口	公 募 型 指 名 競 争 入 札

6 防災ダム管理費

(1) 溜池管理事業

名 称	概 要	金額（円）	委 託 先	契約方法
大岩堤池計画概要書策定等に 係る経済効果算定業務	事業計画概要書作成一式	3,707,000	静岡県土地 改良事業団 体連合会	随 意 契 約

(2) ダム管理事業

事 業 名	事業費（円）	市負担金（円）	事 業 概 要
大倉川農地防災ダム管理事業	40,708,000	20,354,000	施設保守管理委託、維持管理業務等

7 県単土地改良事業費

県単独補助用排水路改良事業

工 事

名 称	工 種 ・ 概 要	金額（円）	受 注 者	契約方法
県単独農業農村整備事業 下柚野字東原地内用 排水路改修工事	施工延長 水路工 L=74.8m 落差工 L=63.3m 5基	12,122,000	(有) 大 石	公 募 型 指 名 競 争 入 札

第2節 林 業 費

1 林業総務費

施設維持管理費

指定管理者による管理

名 称	概 要	金 額 (円)	指 定 管 理 者
天子の森管理業務	管理運営	2,750,000	天子の森運営協議会

成果等

キャンプ 3,416 人、バーベキュー 778 人の利用がありました。

2 林業振興費

(1) 鳥獣害防止対策事業

ア 富士宮市鳥獣被害対策実施隊

平成 26 年 4 月 1 日に富士宮市鳥獣被害対策実施隊（10 人）を設置し、令和 6 年度は有害鳥獣のニホンジカ 220 頭、イノシシ 88 頭を捕獲し、農林業の被害の防止及び軽減に努めました。

イ 有害鳥獣被害防止設備設置事業費補助金

野生鳥獣からの農林水産物への被害を低減するため、市内の鳥獣被害対策を実施する農林水産業等を営む方を対象に、資機材の購入に係る経費を補助しました。この総数は、67 件で、助成額 240 万円でした。

(2) 森林環境整備事業

ア 工 事

名 称	工 種 ・ 概 要	金額 (円)	受 注 者	契約方法
森林環境整備事業林道入山線路面整正工事	施工延長 L = 1,415 m 地盤改良工 4,245㎡ 付帯工 一式	10,384,000	拓進建設(株)	公募型指名競争入札
森林環境整備事業林道富士山麓線防護コンクリート工事	施工延長 L = 662 m 防護コンクリート 993㎡	10,747,000	(有) 藁昇建設	公募型指名競争入札
森林環境整備事業林道瓜島線改良工事	施工延長 L = 205 m 舗装工 820㎡	10,395,000	(有) 櫛工務店	公募型指名競争入札
林道湯之奥猪之頭線猪之頭橋橋梁補修工事	橋梁工事 1 橋 橋梁付帯物工 一式 仮設工 一式	17,930,000	(株) 藁科組	公募型指名競争入札

イ 小規模森林整備事業費補助金

森林環境譲与税を活用し、市内の個人が所有する 1 ヘクタール未満の小規模森林整備を推進するため、植栽、下刈り、皆伐、除伐、間伐、境界明確化などの森林整備事業を対象に事業費の一部を補助しました。この事業の総数は、19 件で、補助額 619 万 9,000 円でした。

成果等

面積 41,050 平方メートルを実施しました。